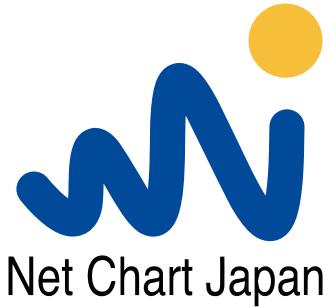


IntraGuardianEX 設定例



2025年2月28日
ネットチャート株式会社

はじめに

本書は、VLAN対応版のIntraGuardian2+EXをより深く理解し、初期設定・運用を行っていただくためのものです。

対象の機器は以下の通りです

IntraGuardian2+EX IG2EX-03-08VL/24VL

IntraGuardian2+EX SKYSEA対応版 IG2EX-03-08VL/24VL-SKY

対象ファームウェアはバージョン3.6.0以降ですが、バージョン3.7.6以下はサポート終了バージョンですので、速やかにバージョンアップをお願いします。

IntraGuardian2+EXとは

- 不正端末接続防止装置IntraGuardian2+をVLAN対応させ、1台の筐体で最大24のVLANで検知・排除ができる製品です。
- 使用するためにはタグVLANが必須となり、複数“ネットワーク”対応ではありませんので、従来のIntraGuardian2+と同様、WAN回線の向こうや、VPN回線の向こう側の監視はできません。
- 基本的にL3スイッチに直結して使用する製品です、タグの設計や構築を工夫することでL3スイッチ配下のL2スイッチに接続して使用することも可能ですが、ネットワーク機器の設定が複雑になるため推奨しません。
- IntraGuardian2+EXは単体での利用も可能ですが、複数のVLANを一括して管理するためにIntraGuardian2+ManagerProfessionalやSKYSEA ClientViewを使用することを強く推奨します。

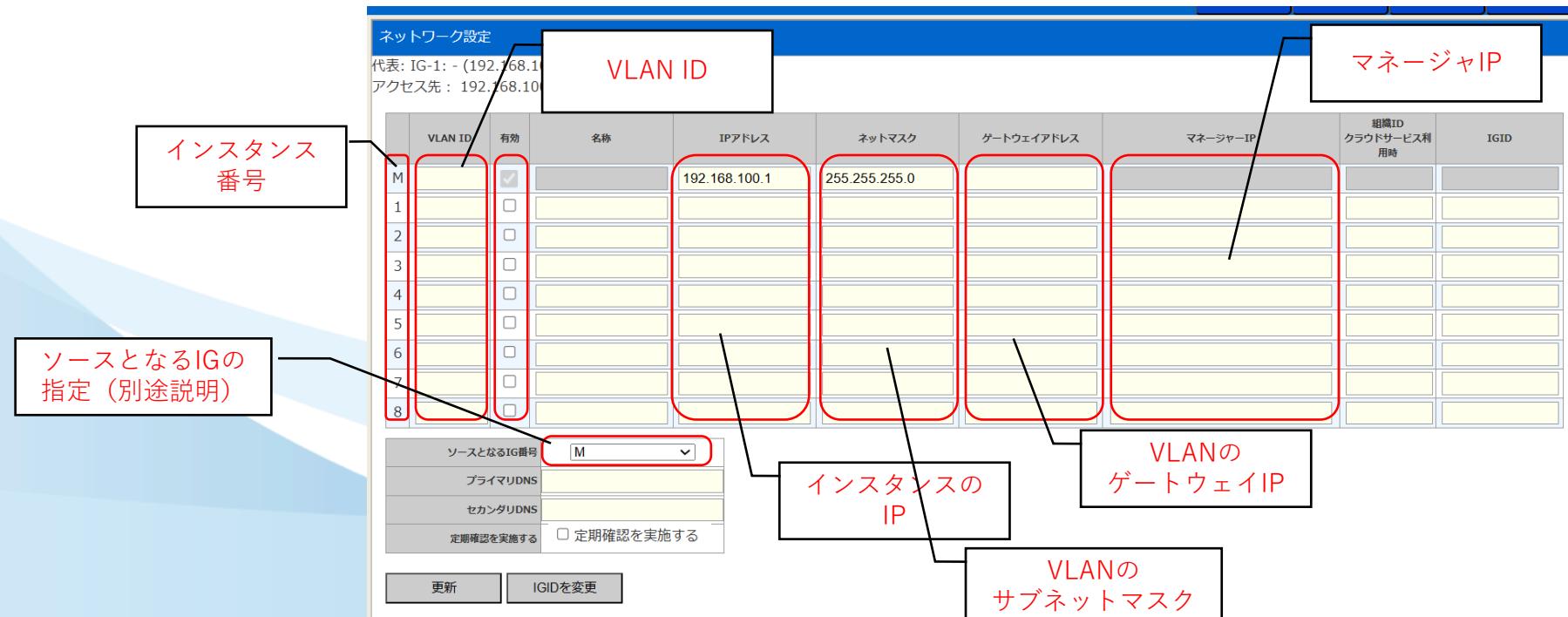
VLANの作り方

- IntraGuardian2+EXには、以下の画面のよう複数のVLANを作成します。

M : 初期設定時に使用するVLAN設定専用 **※監視はできません**

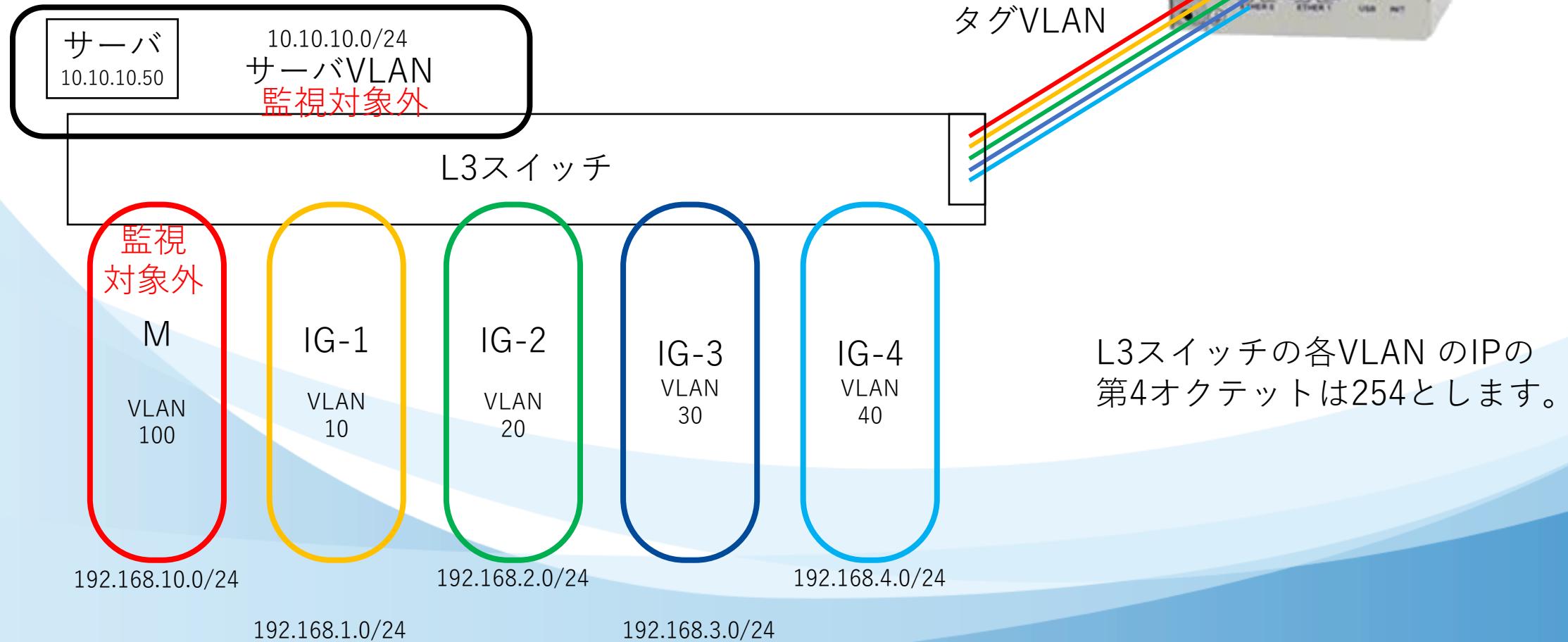
IG-1～IG8,24 : 監視対象とするVLAN

- 各VLANには監視を行うためのIPアドレスが必要です。



基本的な構成 1

- IG2の各VLANと管理サーバのVLANが別
- VLAN100は監視対象外（管理VLAN）



構成 1 の設定

ネットワーク設定

代表: IG-1: - (192.168.1.1)
アクセス先 : 192.168.100.1

	VLAN ID	有効	名称	IPアドレス	ネットマスク	ゲートウェイアドレス	マネージャーIP	組織ID クラウドサービス利用時	IGID
M	100	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.10.1	255.255.255.0				
1	10	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.1.1	255.255.255.0	192.168.1.254	10.10.10.50		00000000
2	20	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.2.1	255.255.255.0	192.168.2.254	10.10.10.50		00000000
3	30	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.3.1	255.255.255.0	192.168.3.254	10.10.10.50		00000000
4		<input type="checkbox"/>							
5		<input type="checkbox"/>							
6		<input type="checkbox"/>							
7		<input type="checkbox"/>							
8		<input type="checkbox"/>							

ソースとなるIG番号 プライマリDNS
セカンダリDNS

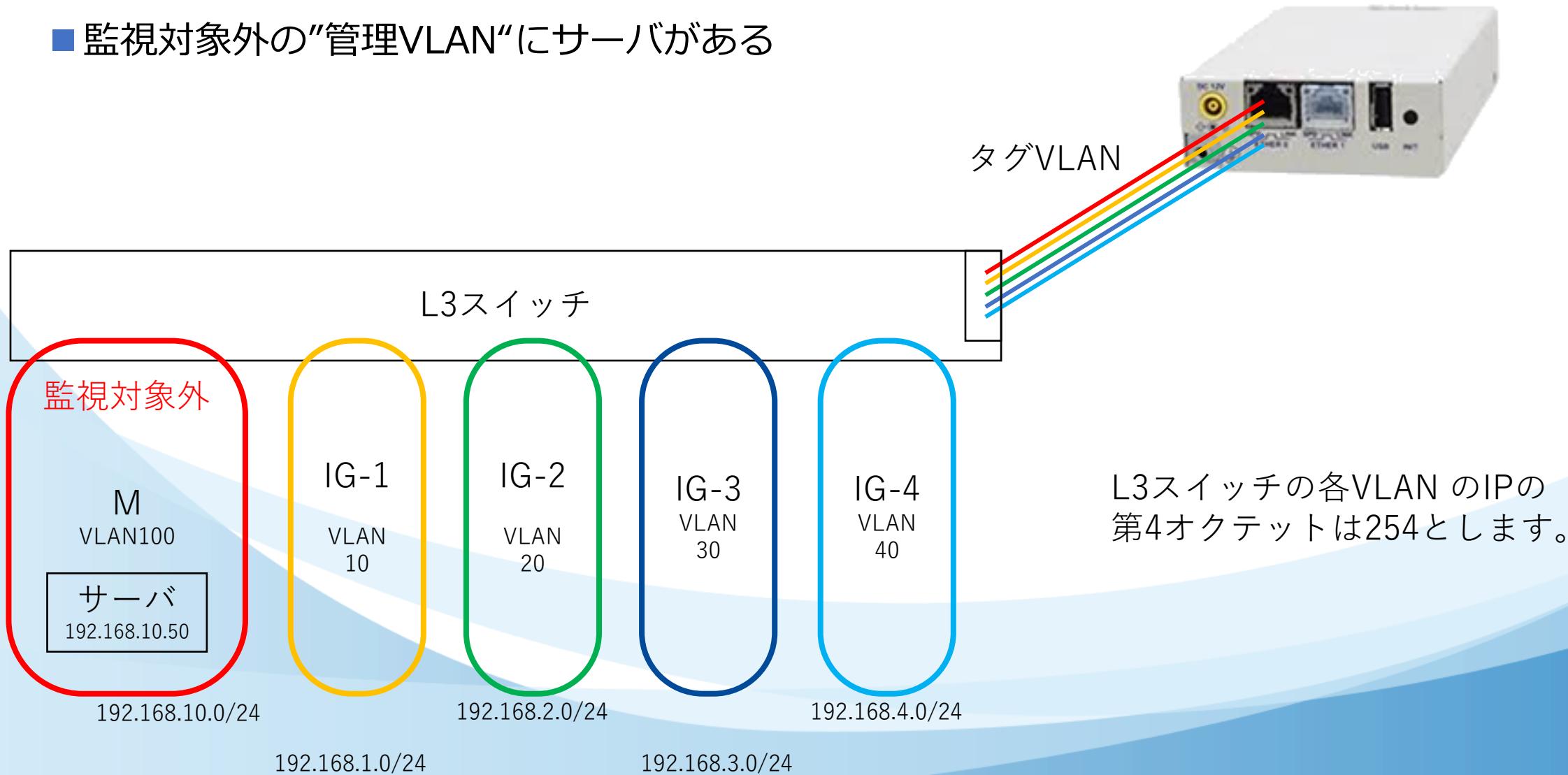
定期確認を実施する 定期確認を実施する

Mを含む任意の
IG番号を選択する

ゲートウェイを
定義したものから選択

基本的な構成 2

- 監視対象外の"管理VLAN"にサーバがある



構成 2 の設定

ネットワーク設定

代表: IG-1: - (192.168.1.1)
アクセス先 : 192.168.100.1

	VLAN ID	有効	名称	IPアドレス	ネットマスク	ゲートウェイアドレス	マネージャーIP	組織ID クラウドサービ ス利用時	IGID
M	100	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.10.1	255.255.255.0				
1	10	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.1.1	255.255.255.0	192.168.1.254	192.168.10.50		00000000
2	20	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.2.1	255.255.255.0	192.168.2.254	192.168.10.50		00000000
3	30	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.3.1	255.255.255.0	192.168.3.254	192.168.10.50		00000000
4		<input type="checkbox"/>							
5		<input type="checkbox"/>							
6		<input type="checkbox"/>							
7		<input type="checkbox"/>							
8		<input type="checkbox"/>							

ソースとなるIG番号

プライマリDNS

セカンダリDNS

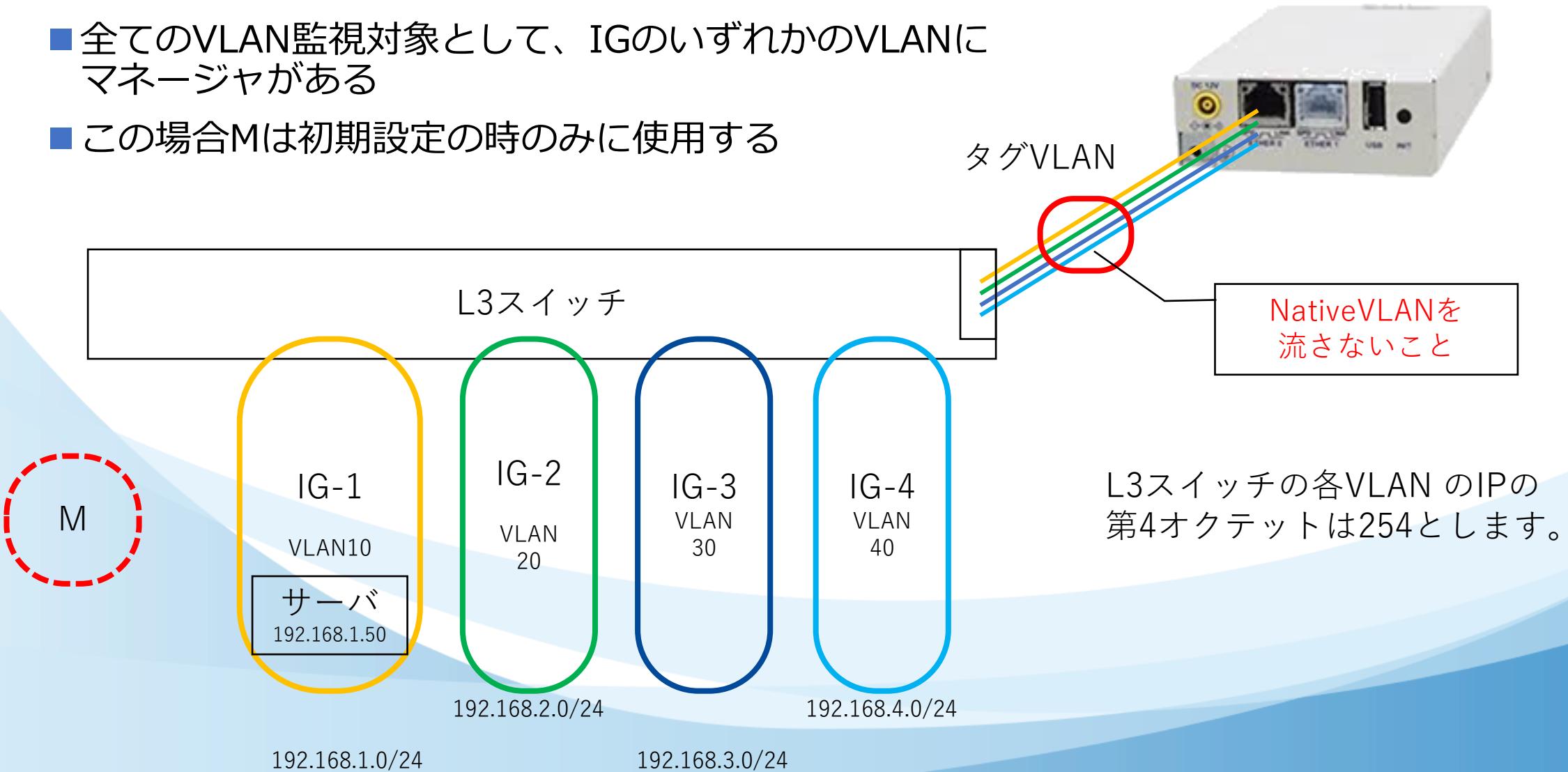
定期確認を実施する

ゲートウェイを定義したものから選択

Mを含む任意のIG番号を選択する

基本的な構成 3

- 全てのVLAN監視対象として、IGのいずれかのVLANにマネージャがある
- この場合Mは初期設定の時のみに使用する



構成3の設定

ネットワーク設定

代表: IG-1: - (192.168.1.1)
アクセス先 : 192.168.100.1

	VLAN ID	有効	名称	IPアドレス	ネットマスク	ゲートウェイアドレス	マネージャーIP	組織ID クラウドサービ ス利用時	IGID
M		<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.100.1	255.255.255.0				
1	10	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.1.1	255.255.255.0	192.168.1.254	192.168.10.50		00000000
2	20	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.2.1	255.255.255.0	192.168.2.254	192.168.10.50		00000000
3	30	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.3.1	255.255.255.0	192.168.3.254	192.168.10.50		00000000
4		<input type="checkbox"/>							
5		<input type="checkbox"/>							
6		<input type="checkbox"/>							
7		<input type="checkbox"/>							
8		<input type="checkbox"/>							

ソースとなるIG番号

プライマリDNS

セカンダリDNS

定期確認を実施する 定期確認を実施する

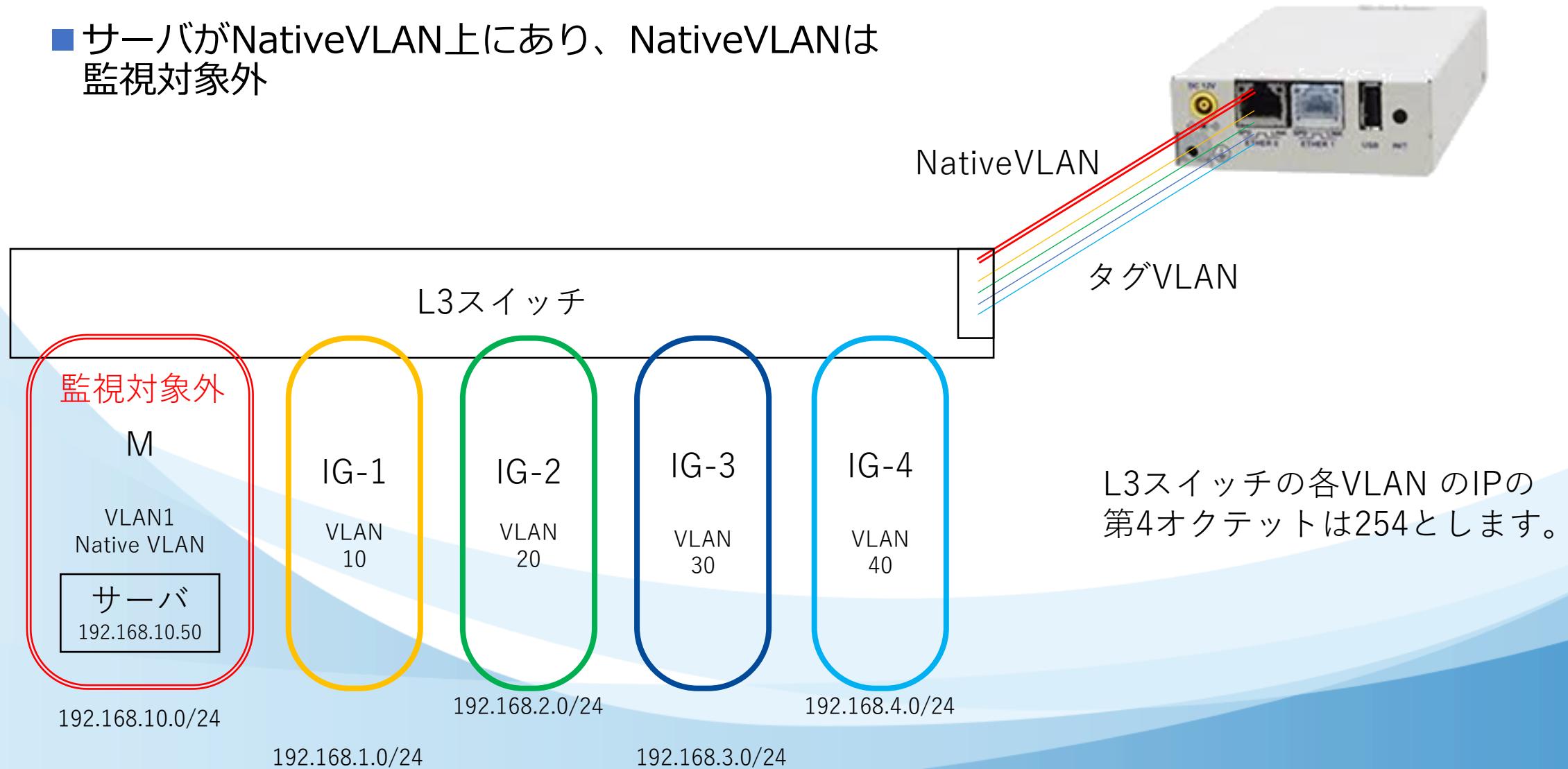
使用していない
サブネット

ゲートウェイを
定義したものから選択

M以外選択する

基本的な構成4

- サーバがNativeVLAN上にあり、NativeVLANは監視対象外



構成4の設定

ネットワーク設定

代表: IG-1: - (192.168.1.1)
アクセス先: 192.168.100.1

	VLAN ID	有効	名称	IPアドレス	ネットマスク	ゲートウェイアドレス	マネージャーIP	組織ID クラウドサービ ス利用時	IGID
1	10	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.10.1	255.255.255.0	192.168.1.254	192.168.10.50		00000000
2	20	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.2.1	255.255.255.0	192.168.2.254	192.168.10.50		00000000
3	30	<input checked="" type="checkbox"/>		192.168.3.1	255.255.255.0	192.168.3.254	192.168.10.50		00000000
4		<input type="checkbox"/>							
5		<input type="checkbox"/>							
6		<input type="checkbox"/>							
7		<input type="checkbox"/>							
8		<input type="checkbox"/>							

ソースとなるIG番号: M

プライマリDNS:

セカンダリDNS:

定期確認を実施する 定期確認を実施する

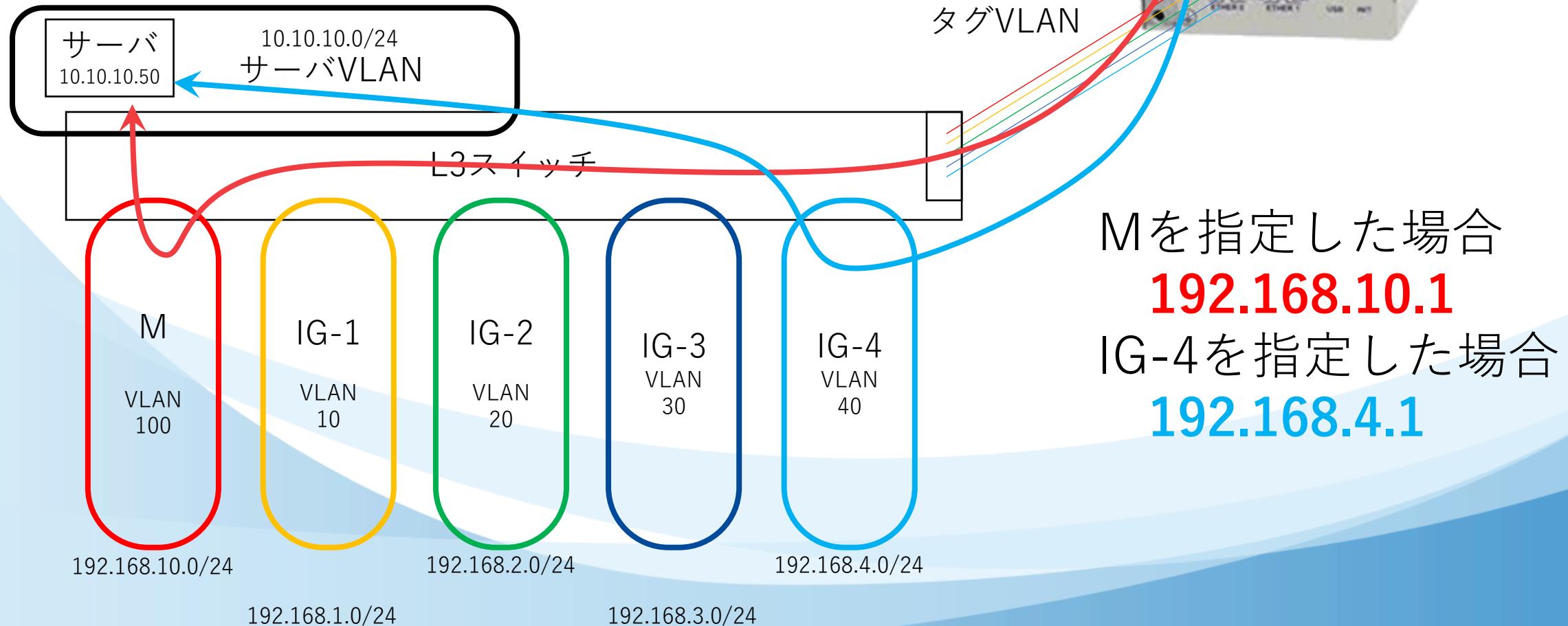
入力しない

ゲートウェイを定義したものから選択

Mを含む任意のIG番号を選択する

ソースとなるIGとはなにか？～基本的な考え方～

- 管理サーバやメールサーバへ通信する際に、IntraGuardian2+EXのどのVLANから通信を開始するかを指定する設定です



ソースとなるIGとはなにか？～同一VLAN内の場合～

- サーバがIntraGuardian2 + EXと同じVLANに有る場合はソースとなるIGの選択に関係なく、そのVLANのIPが私用されます。

